

# やちよ 上下水道だより

第20号  
平成28年  
(2016年)  
3月15日

●給水人口 193,190人  
●給水普及率 99.1%  
●下水道処理区域内人口 179,129人  
●下水道普及率 91.9%  
(平成27年9月30日現在)

## ～次世代につながる 安全・安心な上下水道へ～



八千代市イメージ  
キャラクター「やちよ」

### 地震に強い水道管に取り替えています



(写真提供元:日本ダクタイル鉄管協会)

▲最新のGX形ダクタイル<sup>ちゅうてつ</sup>鑄鉄管

水道管の耐震性を確認するため、11本の水道管をつなぎ合わせてクレーンでつり上げた様子です。

近年、ライフラインである水道には、大規模地震にも耐えられる強さが求められています。この耐震型水道管は、地震が起きたときに、揺れや地盤のずれに合わせて写真のように曲がり、水道の機能を保つことができます。過去の大規模地震でも、全国で被害はありませんでした。

八千代市では、平成10年度から水道工事に耐震型水道管を使っています。

### 米本浄水場を改良しました



解体前

ここに高架水槽がありました



解体後

米本浄水場の施設改良工事を平成26・27年度で行いました。この工事では、貯水の役割がある配水池を耐震化するとともに、浄水場の設備を遠隔操作できるようにしました。

また、水の供給方式を、高架水槽の高さを利用した「自然流下方式」から、機械により圧力を加える「ポンプ方式」へ変更しました。

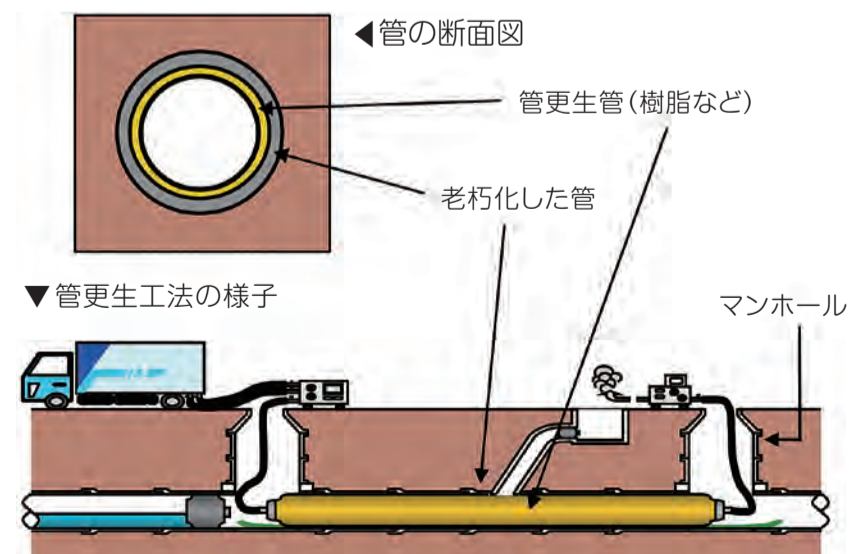
この工事に伴い、45年にわたり米本地区を見守ってきた高架水槽は、その役目を終え、皆さんに惜しまれながら解体されました。

### 下水道管の長寿命化工事を行いました

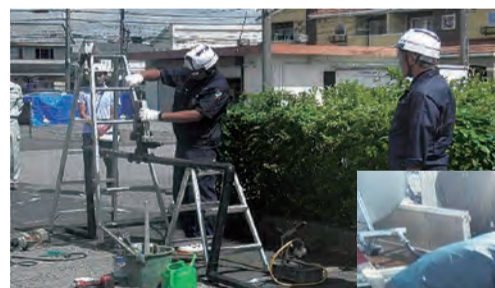
平成27年度は、長寿命化計画に基づき、勝田台地区で下水道(汚水)管の長寿命化(改築・更新)工事を行いました。

長寿命化工事は、道路を掘って管を入れ替える「開削工法」と、道路を掘らずに、老朽化した管を生かしつつ再生させる「管更生工法」があります。管の状態から工法を選び、今年度は「管更生工法」を採用しました。「管更生工法」は、安全であることに加え、工事による生活環境への影響を軽減することができます。

今後は、八千代台地区で老朽化の調査を実施した後、長寿命化計画に基づき、工事を行っていく予定です。



### 夏と冬に防災訓練を実施しました



▲防災訓練の様子



◀部別訓練の様子

震災などの緊急事態に備えて、職員が応急活動を迅速かつ的確に行えるように、職員の意識と対応能力の向上を図るため、昨年の6月29日(月)に防災訓練を実施しました。

その際、「災害時応援協定」を結んでいる八千代市管工事協同組合や第一環境(株)との連携についても訓練を行いました。(写真左)

また、八千代市では、平成7年1月17日の阪神・淡路大震災を教訓とし、平成8年から「八千代市災害対応訓練」を行っています。今年度は1月15日(金)に全庁的な防災訓練を実施しました。

その中で、上下水道局では、部別訓練として地震による断水被害を想定し、給水車から臨時用給水栓(4連結)をつないで給水する訓練を行いました。(写真右)

## 安全でおいしい水道水を毎日お届けしています



▲萱田浄水場ステンレス製配水池

八千代市の水道水は、水道法で定められた水質基準を全て満たしている安全でおいしい水道水です。

安全な水道水をお届けするため、水道水源から浄水場、各家庭の蛇口に至るまでの各段階において、定期的に水質検査を行っています。

この水質検査の項目、場所、回数などは、毎年策定している「水質検査計画」の中で定めています。八千代市では、水道法で義務付けられた検査内容はもちろん、法令などで「検査するのが望ましい」とされている内容まで検査をしています。

放射性物質についても検査を行っており、昨年も全ての検査で検出されませんでした。

詳しい内容は、市のホームページから閲覧することができます。

水道水の水質情報

<http://www.city.yachiyo.chiba.jp/802000/page000026.html>



## 下水道を正しく使いましょう

### 汚水と雨水を一緒に流すことはできません

八千代市の公共下水道は、汚水（生活排水）を「汚水管」で、雨水を「雨水管」で別々に流す「分流式下水道」で処理しています。雨水を汚水管に流すのはやめましょう。

### 雨水が汚水管に流れていると…

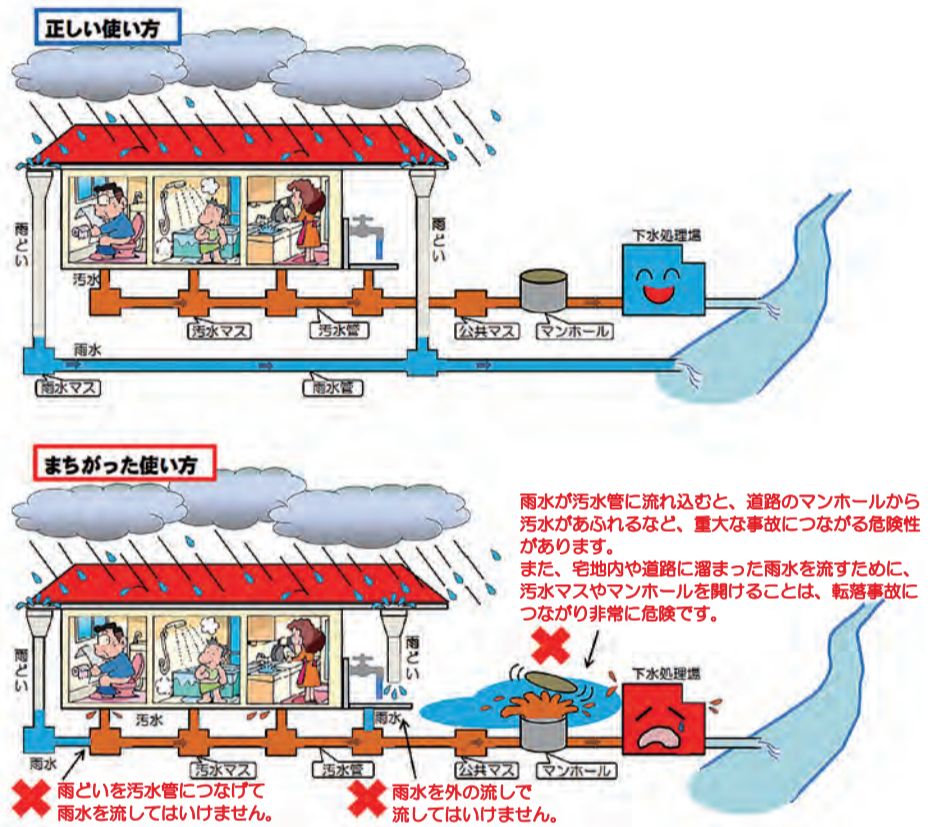
雨どいの水を外の流しに流すなど、宅地内の雨水が誤って汚水管に流れていると、大雨のときに、各家庭の汚水が流れにくくなったり、逆流してトイレが使えなくなるなどの恐れがあります。さらに、道路のマンホールから汚水が噴き出すなど、重大な事故につながることもあります。

もし、宅地内の雨水が誤って汚水管に流れていることがわかったら、すぐに直しましょう。

### 流すものにはご注意を…

油類を台所の流しに捨ててしまうと、管の中で冷えて固まってしまい、汚水管が詰まる原因になります。

また、紙オムツ・タオル・ウェットティッシュなど水に溶けないものをトイレに流すと、汚水管が詰まったり、下水道の重要な施設であるマンホールポンプが停止する危険があります。マンホールポンプは、汚水を低い位置から高い位置にくみ上げる施設です。この施設が停止すると、汚水があふれ、下水道が使えなくなってしまいます。



### 八千代1号幹線 水位監視カメラを設置しました

八千代台西地区、八千代台北地区、大和田地区を流れる八千代1号幹線沿線の3か所にウェブカメラを設置しました。

このカメラで、いつでも八千代1号幹線の水位の状況がわかります。市のホームページから確認できますので、ぜひご活用ください。

(カメラは固定式なので、ズームなどの操作はできません。)



八千代1号幹線水位監視カメラ

<http://www.yachiyo-1goukanssen-suii.jp/>

### 八千代市上下水道事業経営戦略を 策定・公表します

平成23年度からスタートした上下水道事業の経営の方向性を示した「八千代市上下水道事業中期経営計画(改訂版)」が今年度で終了することに伴い、これに続く新たな経営計画として「八千代市上下水道事業経営戦略」を3月中に策定し、公表します。

事業を取り巻く環境は、サービスの提供に必要な施設の耐震化や老朽化対策に伴う更新事業費の増大、水需要の減少や近い将来に訪れる人口減少など厳しさを増しています。

この計画では、健全かつ安定的な事業運営を継続するための、今後の課題に向けた方針や取組みなどを示しています。

※この計画についてのパブリックコメントは終了しました。

### 上下水道クイズ

問題：100円で使える水の量は、何リットルでしょう？



答え：約400リットル  
100円×100リットル×1リットルあたり1000分の1の料金で利用できるため、100円×1000分の100リットル×1000分の1000リットル＝約400リットルです。

### ●土日・祝日、夜間の漏水及び給水装置の故障・修理の連絡先

㈱八千代市水道サービス 電話：047-485-6656

### ●水道の開・閉栓及び水道料金・下水道使用料の問い合わせ先

(お問い合わせの際には ①住所 ②氏名 ③検針票及び納入通知書に記載のある 使用者番号をお知らせください)

委託先：第一環境㈱ 八千代営業所

所在地：八千代市萱田町535-11 パディービル1F

営業時間：月～土(日曜・祝日・振替休日・年始(1/1～1/3)は休み) 午前8時30分～午後6時00分

電話：047-483-5403

※長期不在(2か月以上)の前は閉栓のご連絡をお願いします。

### ●インターネットで使用開始・中止の届出ができます。

東京電力㈱の「引越れんらく帳」を利用して、インターネットで使用開始・中止の届出ができます。

上下水道局への水道使用開始・中止の届出だけでなく、引越元・引越先の住所から電気・ガス・水道・電話等の事業者の連絡先を検索し、連携をしている事業者に対して一括で引越手続を行えます。

●引越れんらく帳 <http://www.hikkoshi-line.jp/>

本紙に関するご意見・ご感想を上下水道局経営企画課までお寄せください。

電話：047-483-6155(代表)

Eメール：keiei1@city.yachiyo.chiba.jp